



第 127号 2014年 10月 8日 (水)

発行

NPOライフケア浜松 ☎ 053-426-0691

浜松市南区恩地町 263

(株)LCウェルネス

デイホーム・ここ倶楽部 ☎ 053-427-3244

浜松市南区恩地町 263

# よっせ

## 愚直な言葉

三歳半になる孫(男)は、私が糠床に手を入れ、かき混ぜたり、野菜を漬けこむ作業を見るのが好き。

「ジイジ、あの白いのはナーニ？」

糠床に入れてある石を見て言います。塩の味の角をとってまろやかにする効果がある、という石。

「これは糠漬けを美味しくする魔法の石だよ」と私。

「魔法ってナーニ？」

さあ、どう説明すれば、三歳半の子に分かるかしら。どなたか教えて下さい。

魔法といえは、以前、魔法ビンというのがありました。今の若い人にこの言葉は通じるのでしょうか。このネーミングはとても優れているように思うのですが、どうでしょう。



国語の辞書で「魔法瓶」を引いてみます。

「中に入れた液体の温度を長時間保つようにした瓶。内外二層のガラスまたはステンレスの間を真空にし、熱の伝導・対流・輻射の程度を少なくしたもの。ジャー、ポット。」

と広辞苑にはあります。たしかに、いつまでも冷めない、あるいは冷たいままというのは不思議です。これを魔法瓶と名付けた人は天才ではないでしょうか。実に的確に物の特性、優秀性を言い当てているように私には思えます。

また、魔法ビンという素朴な言い方は、時代を感じさせます。シャレていない愚直さがいい。今

## ここ倶楽部 朝市

10月 8日(水) 9:30~

- ・採れたて新鮮野菜
  - ・花・野菜の苗
  - ・ぬか漬
  - ・各種の美味しいお総菜もあり
- お誘い合わせて、ぜひおいで下さい

ではきつとカタカナを使  
ってスマートな言葉を選  
ぶでしょう。そして魔法  
瓶という言葉はいつしか  
使われなくなりました。  
そんなことは魔法でも何  
でもないのです。世の中  
に不思議なものはない、  
ということかしら。



## 災害列島

木々の葉っぱが色づき、  
金木犀が甘い香りを漂わ  
せる。秋の気配です。暑  
くもなく、寒くもない過  
ごしやすい季節です。最  
近はこういう日が少なく  
なりました。特に秋が短  
くなっているようです。  
その秋の行楽シーズン、  
紅葉の時に御嶽山の噴火  
という災害が発生しまし  
た。これを書いている時  
点では犠牲者の数は不明  
ですが、多くの方がなく  
なっているようです。

先月号では大雨による  
土砂災害の悲劇に触れま  
した。

今回は火山の噴火。言  
葉に表せられない痛まし  
いニュースが続きます。  
この狭い日本に世界中の  
火山の七パーセントぐら  
いがあるそうです。狭い  
国土に火山が密集してい  
る、あるいは火山の中に  
国がある、とも言えます。

昔、学校で活火山・休  
火山・死火山という分類  
を学びました。ところが  
一九五五年、死火山とみ  
なされていた雌阿寒岳  
(北海道)が噴火し、そ  
の後も噴火を続け、考え  
を変えました。今は休火  
山・死火山というのはな  
くなりました。



火山の寿命は数十万年  
だそうです。ですから人  
間の数千年間の歴史の中  
で火山を判定することは  
できない、というわけ  
です。今では、過去一万年  
以内に噴火したことのあ

る活火山、とそうでない  
火山に分類。すべての火  
山が噴火の可能性がある  
と考えられています。

噴火の様子をテレビで  
見ると、自然の前での人  
間の微力さ・無力さを思  
い知らされます。原始の  
ころから人は自然の力の  
前にひれ伏して、人力の  
及ばないところに神を想  
定しました。火山の噴火  
はそういう神の怒りと考  
えました。最近は畏れ、  
畏敬の気持ちは薄れてき  
ています。科学で自然を  
克服できる、という思い  
が生まれているのでしょ  
う。世の中に不思議なも  
のは無い、ということか  
しら。しかし、科学の力  
はまだ神を超えていない  
ようです。

文明が進歩し、生活が  
豊かになっていく中で、  
自然は徐々に浸食されて  
いく。すると自然災害も  
激烈さを増します。

八十年前、物理学者の  
寺田寅彦は「文明が進め  
ば進むほど天然の暴威に  
よる被害がその激烈の度  
を増す」と述べています。

◆9月5日 朝の体操

毎朝朝礼の時「朝はどこから」を歌って1日をはじめます。今日は手話も加えました。まだちょっとぎこちないですが、「おはよう♪」のところは皆さんすんなりできます。枕をはずして起きるポーズ、それがとっても愉快的ポーズなので皆さん笑顔いっぱい。はいおはよー♪おはよー♪



ろ、「リハビリ体操は筋肉がつきそう」「おばあちゃんたちもしっかり手が上がっている」など、皆さんよく見えますね。最後に「どんぐりころころ」の合唱を披露してくれました。

◆9月15日 田んぼアート

今年で3年目の白羽町の田んぼアートを見に行きました。テーマは「おかめとひよっこ」。黒米で輪郭が描かれ赤米や桃色米でおかめやひよっここの顔が出来上がっていました。Iさんはスタッフといっしょにやぐらに上って見てくださり「目に焼き付けたよ」ってお話してくださいました。

◆9月24日 長崎物語

芳川堤防を散歩すると彼岸花が真っ赤に咲いていました。「赤い花なら曼珠沙華♪」って口ぐちに皆さん歌っていらっしゃる。「何の歌？」ってお聞きしたら「オランダ屋敷に雨が降る♪」と続きます。「じゃがたらお春〜♪」の歌だそうです。彼岸花はじゃがたらお春の化身なのかな。長崎物語というのだそうです。皆さん物知りですね。



◆9月17日 元気だね

今日は芳川北小学校4年1組35人の皆さんが来所。一緒に体操したり、レクリエーションをしたり。リハビリ体操をやった後ラジオ体操との違いや感想を聞いたとこ



◆9月26日 足つぼマッサージ

今日はいつも足のマッサージをして下さっている宮



本先生の「あしつぼ教室」へ皆さんで参加しました。体がやわらかいと先生にほめられたり、足がきれいだとほめられたり、ちょっと大変だったけど気持ち良くなりました。今夜はよく眠れそう。

◆9月27日 ぬかを炒る

(^^)今日は頂いたぬかを皆さんで炒って、ぬか床に入れました。ぬかを炒ると香ばしい、何とも言えないとってもいい香り。これでまた美味しいぬかずけが出来ますね。



◆9月30日 元気の秘訣

ご飯、味噌汁、豆腐ハンバーグ、ほうれん草の胡麻和え、ジャガイモと昆布の煮物、五目煮豆、デザート。今日のここ倶楽部のランチメニューです。品数も多いし、量もかなりあります。が・・・ここのお年寄り、ペロッと食べちゃいます。時には、「おかわりは無いの？」と催促することも。いったい、小さな体のどこに入るんだろう？でも、これが元気の秘訣なんですね。

